

平成19年9月
富士電機機器制御株式会社
システム機器事業部

MICREX - SXシリーズ SPB SXモード機能拡張のお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、富士プログラマブルコントローラをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、MICREX - SXシリーズ SPB SXモードにおいて、ファームウェアのバージョンアップによる機能拡張を行いましたのでご案内申し上げます。

敬具

- 記 -

1. SPB変更内容

項目	対象形式	機能拡張項目
システム ソフト (ファームウェア) 変更	SPB 基本ユニット NW0P40 - 3 NW0P60 - 3	(1)バッテリー異常検出しないモード
	SPB 基本ユニット NW0P40 - 3 C NW0P60 - 3 C	(2)カレンダー情報のシステムメモリ反映

留意事項

- (1)NW0P40 - 3 C、NW0P60 - 3 Cは、消費電流が多くバックアップ時間が短くなるため、機能拡張項目：バッテリー異常検出しないモードは対象外です。
- (2)NW0P40 - 3、NW0P60 - 3は、カレンダー機能未搭載のため、機能拡張項目：カレンダー情報のシステムメモリ反映は対象外です。
- (3)NW0P20 - 3、NW0P30 - 3は、バッテリー・カレンダー機能未搭載のため、今回の機能拡張項目は対象外です。

2. SPB変更に伴う注意事項

(1)2007年6月の生産品より対応しました。

(2)供給方法

工場出荷時はNモードになっていますので、SXモードに変更する場合は各位でシステムソフトウェアを更新する必要があります。

システムソフトウェアの更新は、プログラム支援ツールに同梱されているシステムソフトウェアユーティリティにより行います。

(3)本機能を使用するには、プログラミング支援ツール SX - Programmerのバージョンアップが必要です。

- ・Expert (D300win) V3 (NP4H-SEDBV3) : V3.4.2.0以降
- ・Standard (NP4H-SWN) : V2.3.3.0以降

(4)対応バージョン

- システムソフトウェアバージョン : 「V03」以降
- ハードウェアバージョン : 「V20」以降

(5)価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。

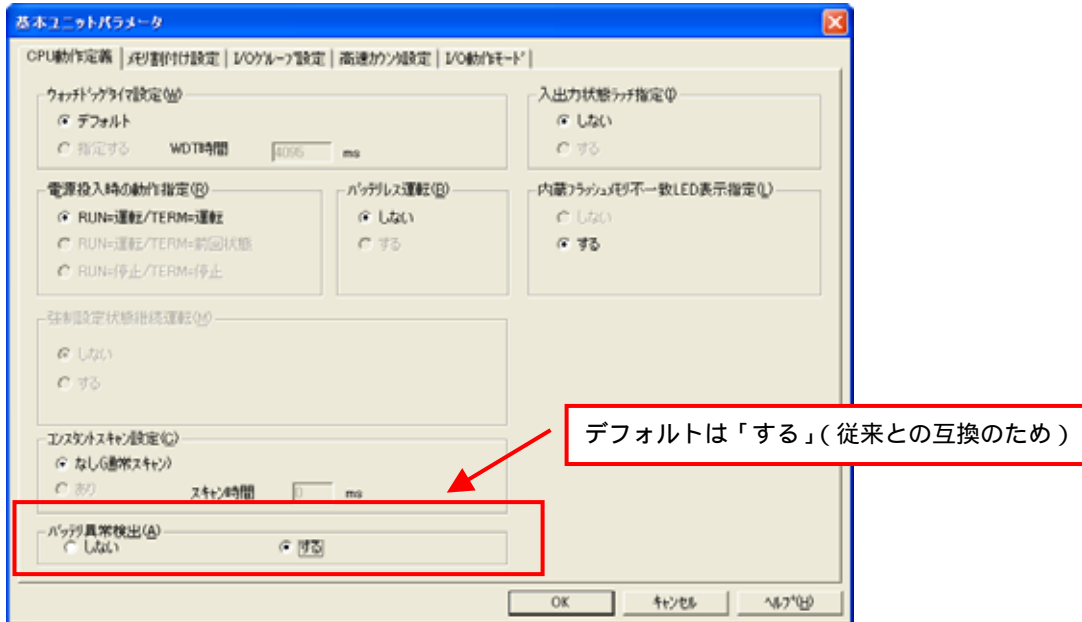
3. 機能拡張項目の概要

(1) バッテリ異常検出しないモード

バッテリーを外した状態でも、バッテリー異常を検出しないモードを追加しました。

Expert (D300win) での画面

SPBのCPU動作定義のCPUパラメータに「バッテリー異常検出」の項目を追加しました。



(2) カレンダー情報のシステムメモリ反映

基本ユニットの内蔵カレンダー情報を『年・月・日・時・分・秒』のデータ毎に自動計算し、システムメモリに設定するよう改良しました。これにより各種命令にて直接各データを得ることができます。

従来はアプリケーションにて『HW_RTC』命令にて内蔵カレンダー情報を呼び出し、さらに『年・月・日・時・分・秒』の各データに演算分解する必要がありました。

アドレス		名称	概要	データ値【BCD(ワート)】	
Expert	Standard			カレンダー搭載品	カレンダー未搭載品
%MW10.446	WSM446	年データ	内蔵カレンダーの“年データ”が設定される。(西暦 下2桁)	0 0 0 0 ~ 0 0 9 9	0 0 0 0
%MW10.447	WSM447	月データ	内蔵カレンダーの“月データ”が設定される。	0 0 0 1 ~ 0 0 1 2	0 0 0 0
%MW10.448	WSM448	日データ	内蔵カレンダーの“日データ”が設定される。	0 0 0 1 ~ 0 0 3 1	0 0 0 0
%MW10.449	WSM449	時データ	内蔵カレンダーの“時データ”が設定される。	0 0 0 0 ~ 0 0 2 3	0 0 0 0
%MW10.450	WSM450	分データ	内蔵カレンダーの“分データ”が設定される。	0 0 0 0 ~ 0 0 5 9	0 0 0 0
%MW10.451	WSM451	秒データ	内蔵カレンダーの“秒データ”が設定される。	0 0 0 0 ~ 0 0 5 9	0 0 0 0
%MW10.452	WSM452	曜日データ	内蔵カレンダーの曜日データが設定される	0000:日、0001:月、 0002:火、0003:水、 0004:木、0005:金、 0006:土	0 0 0 0
%MX10.453.0	SM4530	カレンダー書込み要求	ONすることで、システムメモリの『年・月・日・時・分・秒』を、内蔵カレンダーに書込む。	0 / 1	未使用

以上